

(別紙2)

平成30年度離島漁業再生支援交付金による取組概要

1 集落の状況及び集落協定の概要

都道県名：愛媛県

市町村名：松山市

島名：怒和島

協定締結集落名：上怒和集落

基本交付額：5,176千円

協定参加世帯数：37世帯(74人)

(うち漁業世帯数：37世帯(74人))

2 協定締結の経緯

上怒和集落は、漁業者の高齢化が進行している。また、魚価の低迷等により、漁業経営は、厳しい状況におかれている。

こうしたことから、漁場環境の保全、沿岸漁業資源の保護、漁業集落の活性化、所得の向上を目指して離島交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

3 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・サザエ 10,000 個、キジハタ 2,500 匹を放流した。
- ・イカの産卵場整備のため、スギをつけたブロックを投入した。(年1回)
- ・藻場改善のため、ヒジキブロックの整備を行った。(年2回)
- ・漁場監視を行った。(年間8回)

②漁業の再生に関する実践的な取組状況

- ・ニジマスの蓄養を行った。
- ・水産物を簡易加工し、イベントで販売した。

4 取組の成果

- ・種苗放流や漁場改善、産卵場整備により資源の増大を図った。
- ・漁場監視を実施することにより、地先資源の保護が図られ、違反操業が減少し、漁獲量の増加も見込まれ漁業の収入安定が期待される。
- ・ニジマスの蓄養を行うことで漁業の再生が期待される。
- ・水産物を簡易加工し、イベントで販売することで、所得の向上及び集落の活性化が図られた。

種苗放流



産卵場の整備



漁場監視



藻場の整備



ニジマスの蓄養



水産物加工品のイベント販売

